

対象の児童生徒

主たる障がいが知的障がいの児童生徒が対象となります。知的障がいのほかに、視覚や聴覚、肢体不自由などの障がいがある児童生徒も、入学や転学が可能となります。詳しくは、各市町の教育委員会にお問い合わせください。



通学方法

現在、スクールバスの経路やバス停留場所など、開校準備事務室で検討を進めています。また、保護者の送迎による通学も可能です。

本校への就学や転学を検討するに当たって、通学は毎日のことですのでとても大切です。通学について、詳しく知りたい場合は、開校準備事務室までお気軽に連絡ください。また、地域の皆さまには、スクールバスの運行について、ご理解とご協力をお願いします。

現在の状況

1 開校準備事務室の開設

4月の開校に向けた準備の一つとして、苫小牧南高等学校の協力の下「開校準備事務室」を設置しています。開校準備事務室では、2人の教員と2人の事務職員、計4人で開校に係る業務を行っています。また、入学や転学の検討を考えている方々への個別の説明や情報提供も行っています。



2 改修工事

苫小牧支援学校は、旧苫小牧市立明德小学校の校舎を活用し開校となります。特別支援学校として必要な施設設備となるように整備を進めており、改修工事は、2月末までを予定しています。



主な施設設備

- 児童生徒玄関前と校舎裏にスロープを設置
- エレベーターを設置
- ネットワーク環境の整備
- 校内の数カ所にエアコン設備を設置
- 玄関に自動ドアを設置
- 各階に多目的トイレ、シャワーを設置
- 階段や窓に転落防止の柵を設置

お問い合わせやご相談はこちらへ

開校準備事務室（苫小牧南高等学校内）

TEL (67) 6801 FAX (67) 6802

✉ tomashien-z0@hokkaido-c.ed.jp

HP www.tomashien.hokkaido-c.ed.jp

※校舎の改修状況や学校説明会で使用した資料、学校紹介のパンフレットなどを掲載しています



苫小牧支援学校開校準備事務室より

苫小牧支援学校の開校まで残り数カ月となりました。

今年度に入り学校説明会を実施したところ、本校への入学や転学を検討する保護者の方々や教育関係者の皆さまに多数ご出席いただきました。まだ形のない学校であり決定していることも少ない状況ではありますが、多くの方々に関心を持っていただき、開校準備を進める教員として感謝申し上げます。

開校に当たって、教育関係者の方々をはじめ非常に多くの方にご協力をいただいております。校舎の改修工事に関わる工事関係者の皆さまには、子どもたちが学習をしやすい環境をつくるために、私たちでは気付かない視点からご意見をいただくことも多く、その専門性の高い仕事に敬意を払わずにはられません。また、想定しているスクールバスの運行経路などを中心に、地域の方々にご挨拶をさせていただいた際には、激励の言葉をいただいたり、快くご協力をいただくなど、私たち開校準備事務室の活力となっております。引き続き開校準備事務室では、関わっていただいております多くの皆さまへの感謝の気持ちを忘れずに、4月の開校に向けての業務を進めていきます。

子どもたちのために学校内でできることは限られているのかもしれませんが、学校が家庭や地域としっかり連携し、お力添えをいただくことで子どもたちは大きく成長することと思っています。各関係者の皆さまには、開校までの期間、そして開校後も本校へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

開校後、児童生徒たちが生き生きと学ぶ姿が今からとても楽しみです。



開校準備事務室

